

セルリアンタワー能楽堂

能に親しむ 観世流

二〇二〇年三月二十二日(日)

午後三時開演(午後二時三十分開場)



仕舞 蝉丸 渡邊 洋子

仕舞 船弁慶 岡庭 祥大
キリ

解説 山階 彌右衛門

能 花月 上田 公威

CERULEAN TOWER

能楽堂

NOH THEATRE

◎花月(かげつ)
 行方不明のわが子を尋ね父は僧となり、その子を探し求めるために九州彦山のふもとから諸国を廻り都に着き、清水寺に詣でます。そして、来合わせた門前の男に何か珍しいものはないかと尋ねると、花月という喝食(禪寺で修行する少年)の話を書きます。まもなくその花

「能に親しむ」公演は、様々な角度から能楽を観ていただき、親しんでいただく公演です。能の約束事や用いる道具・装束の説明、上演曲の解説、能のエッセンスを詰め込んだ曲を上演いたし、初めて観る方も、能楽に慣れ親しんでいる方も楽しめる内容です。

能花月

花月上田 公威

仕舞 蝉丸
 仕舞 船弁慶
 解説 キリ

渡邊 洋子
 岡庭 祥大
 山階彌右衛門

—休憩(十五分)—

間 清水寺門前者 三宅 近成

旅僧 村瀬 慧

大鼓 佃 良太郎
小鼓 鳥山 直也

笛 八反田智子

後見 武田 祥照
山階彌右衛門

地謡
 由田 久子 岡庭 祥大
 古橋 美香 高梨 良一
 久田勘吉郎 関根 知孝
 木月 宣行 藤波 重孝

(終演予定 午後四時五十分)

月が現れ、すすめられるままに恋の小歌を謡って戯れます。そこへ鶯が来て枝を飛び交い花を散らすので弓矢で狙いますが、私の殺生戒を破るまいと思いつまり、清水寺の縁起を曲舞で舞って見せます。さきほどから花月の様子を見ていた旅僧はこれこそ行方を尋ねるわが子ではないかと思ひ、様々の質問をし、自分は父だと名乗ります。花月は父との再会を喜び、門前の男の所望にまかせて羯鼓を打ち、天狗に連れられて行った山めぐりの様を見せます。そして、これからは父と共に仏道修行に出ようと立ち去って行きます。

親子の劇的な再会の物語ですが、当時流行った様々な芸能を見せるのを主眼としています。当時の流行歌の小歌、弓矢を用いた弓之段、曲舞、羯鼓の舞、キリの山めぐりと最初から最後までテンポよく楽しめる作品です。

2020年 3月22日(日)

午後3時00分開演(午後2時30分開場)

◎前売開始：2019年12月22日(日) 午前10時00分より

◎料金：S席(正面) 7,000円
 A席(脇正面) 6,000円
 B席(中正面) 5,000円
 学生席(座敷・自由) 3,500円

※学生席はセルリアンタワー能楽堂のみにて取り扱います。
 購入の際には学生証の提示をお願いいたします。

◎チケット申し込み：

- ▶Bunkamura チケットセンター 03-3477-9999(10:00-17:30)
- ▶オンラインチケットMY Bunkamura <https://my.bunkamura.co.jp> [PC・スマホ対応/座席選択可]
- ▶Bunkamura チケットカウンター Bunkamura1F(10:00-19:00)
- ▶東急シアターオーブ チケットカウンター 渋谷ヒカリエ2F(11:00-19:00)

※セルリアンタワー東急ホテルでは、お食事とチケットをセットにしたお得なプランをご用意しております。
 お問い合わせ・お申込み ホテルタワーズレストラン「クーカーニョ」(40F) 03-3476-3404(10:00-22:30)

- 都合により公演の一部(出演者・曲目等)を変更する場合がございます。ご了承下さい。
- 休憩時間に、能楽堂隣「金田中」入り口にて、軽食の販売をいたします。

「渋谷駅」国道246号線沿いにそびえる超高層ビル「セルリアンタワー」の地下2階。

